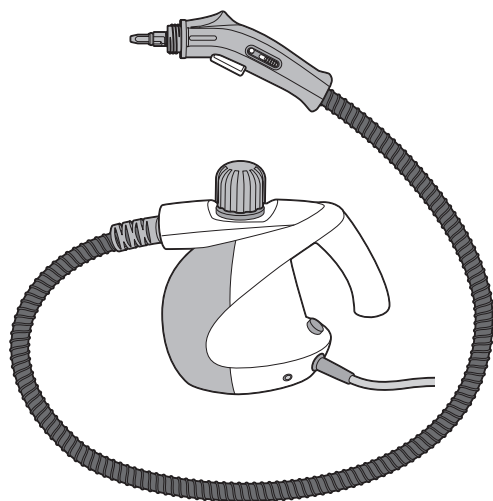




家庭用

スチームクリーナー コンパクトタイプ STM-304N



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。
- 使用の前に「安全上の注意」を必ず読んでください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店から受け取ってください。
- この取扱説明書は使用する方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。

取扱説明書

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	6
各部の名称	7

取り扱いかた

使いかた	8
お手入れ	13
使いかた 付属品	14
使いかた 使用例	15

こんなときには

故障かな？と思ったら	16
仕様	18
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

● 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



● 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

火災・感電・やけどなど事故のおそれがあります。

使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



水ぬれ禁止

● 本体を水につけたり、本体に水をかけない

火災・感電の原因になります。



● 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

火災・感電・事故の原因になります。

● 人やペットに向けて使用しない

やけど・けがの原因になります。



火気禁止

● 火気の近くや、爆発物・可燃性のガスのある場所で使用しない

火災の原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は、交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
- 延長コードを使用するときは、定格15A以上、長さ10m以内のものを使用する
火災の原因になります



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。

- 電源コードを傷付けない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込む、高温部に近づけるなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて使用しない
- 延長コードを使用するときは、巻いたまま使用しない
火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。

安全上の注意 つづき



- 水タンクに、水・蒸留水以外の液体を入れない
- 水タンクに、酸性・アルカリ性の液体、かび取り剤・漂白剤などの薬品を入れない
重大な事故の原因になります。



- 使用時は、ゴム手袋を着用する
使用中にスチームがかかる場合があります。やけど防止のために必ず着用してください。
- 必ず、セーフティーキャップをしてから電源を入れる
熱水が吹き出して、やけどの原因になります。



- 使用中、セーフティーキャップは絶対に外さない
熱水が吹き出して、やけどの原因になります。必ず電源を切り、電源プラグを抜いて、十分冷えてから外してください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



- メインスイッチを入にしたまま電源プラグを抜かない
感電の原因になります。



- 作業しないときや、その場を離れるときは、電源を切る
事故の原因になります。
- 作業を中断するときは、必ずチャイルドロックをかける
誤ってスチームが出ないようにしてください。



- 業務など家庭用以外に使用しない
本製品は家庭用の清掃器具として作られています。業務などに使用すると、事故の原因になります。



- 使用する前に、破損の有無を確認する
破損がある場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- 使用中、本体を傾けたり、逆さまにしたりしない
やけど・感電の原因になります。また、電源が入っていなくても、熱水や水がもれる原因になります。

- 不安定な場所で使用しない
傾いた場所や不安定な床、毛足の長いじゅうたんの上などで使用しないでください。転倒して、やけどやけがの原因になります。



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電の原因になります。



- 5秒以上同じところにスチームをかけない
スチームをかけたところが、破損・変色・さびる原因になります。



- ガラスの掃除には十分注意する
 - ・ 2 秒以上同じところにスチームをかけないでください。
 - ・ ガラスが凍結しているときや、外気温が 0℃ 以下のときは使用しないでください。
 - ・ ワイヤー入りガラスや、厚板ガラスには特に注意してください。膨張率の違いにより割れるおそれがあります。

- スチームをかける前に材質を確認する
高温のスチームをかけるので、熱や水蒸気、水分に弱いものには使用しないでください。



- 使用中、使用後しばらくはノズルに触れない
やけどのおそれがあります。



- ノズルを外すときは、電源を切り、電源プラグを抜いて、十分冷えてから行う
やけどのおそれがあります。

安全上の注意 つづき



- ノズルや本体が熱くなっているときは、置く場所に注意する
置く場所によっては、変色や変形のおそれがあります。



- 水タンクに水を入れすぎない
吹きこぼれて、やけどの原因になります。
水タンクには300mL以上入れないでください。また、入れすぎないように、少しずつ給水してください。



- 再給水時は十分注意する
セーフティキャップが開く状態でも、水タンク内が熱い場合があります。吹きこぼれるとやけどのおそれがあります。



- 水タンクが空の状態では電源を入れない
事故・やけどの原因になります。

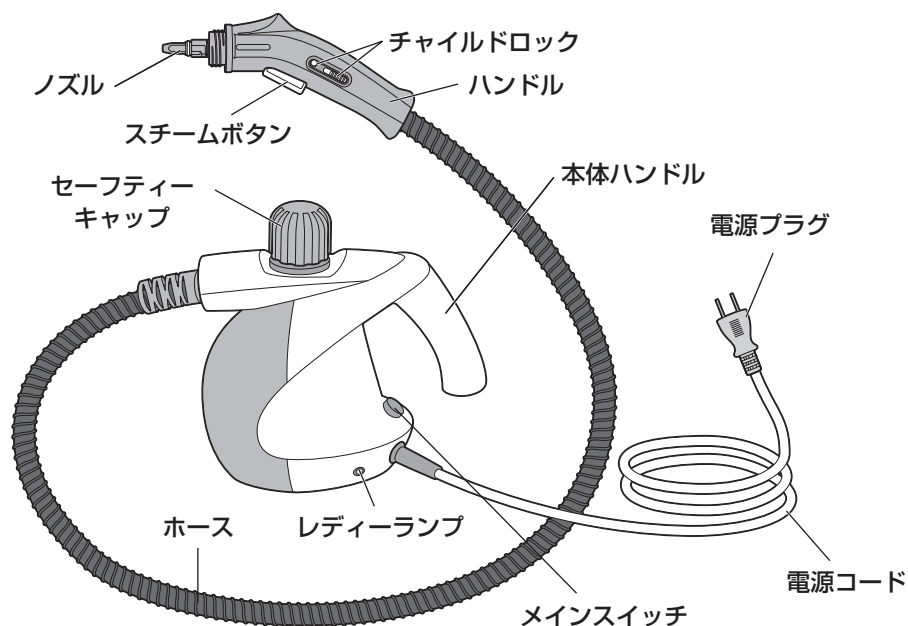


- 密閉された部屋では使用しない
高温のスチームを使用するため、においが出ることがあります。
必ず換気してください。小鳥や小動物は別な部屋に移動してから、
使用してください。

使用上の注意

- 標高の高いところで使用すると、温度が上がらず、スチームがよく出ないことがあります。
- 使い始めや長時間の放置後に使用を再開する場合、ホースや本体内にたまっていた水が熱水となって出てくることがあります。
安定してスチームが出てくるまで、メジャーカップなどに水を捨ててください。
- 使用中に、本体をゆすったり、傾けたり、逆さまにしないでください。噴射するスチームの水分量が変化してしまいます。
- スチーム洗浄すると、表面に水滴が残ります。洗浄後に表面が濡れている場合は、から拭きしてください。
- ホースがねじれないように注意してください。破損するおそれがあります。

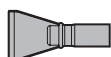
各部の名称



■ 付属品



アングルノズル



スクレーパー



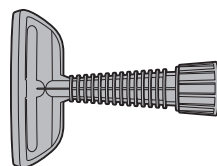
ノズルクリーニングピン



ポイントパッド用ノズル



ポイントブラシ



コンパクトノズル



ポイントパッド (白)
(研磨剤なし) ×5



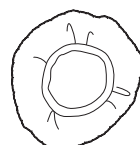
じょうご



ポイントパッド (黒)
(研磨剤入り) ×2



メジャーカップ



布カバー

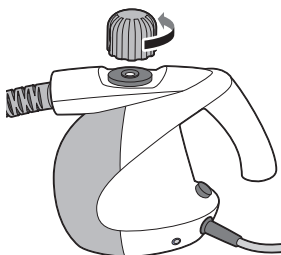
使いかた

■ 給水する



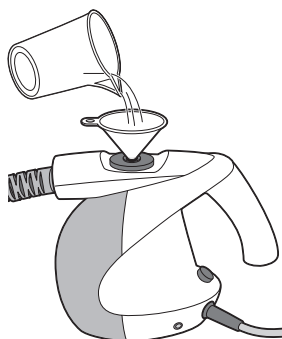
- 給水前は電源プラグをコンセントに接続しないください。

1 セーフティーキャップを回して開ける

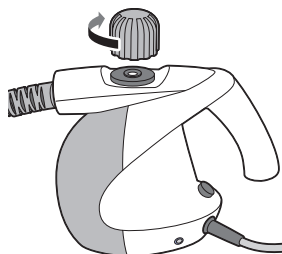


2 水タンクに給水する

- 本体の注水口にじょうごを載せ、メジャーカップを使用して、水を入れてください。
- 水は300mL（メジャーカップ1杯分）まで入ります。



3 セーフティーキャップをしっかりと閉める



- 必ず、付属のじょうごとメジャーカップを使用してください。
- 水・蒸留水以外は入れないでください。
- 水タンクの容量は300mLです。水は300mL以上入れないでください。それ以上入れると、吹きこぼれてやけどなどの原因になることがあります。
- セーフティーキャップのOリングは外さないでください。（なくしたり、破損したりした場合は、アイリスコールまでご連絡ください。）



注意



■ 運転のしかた

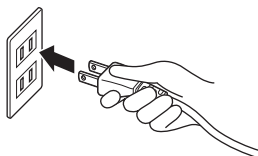
1 必要に応じて付属品のノズルを取り付ける

- ・14ページを参照して、適切な付属品を選んで取り付けてください。



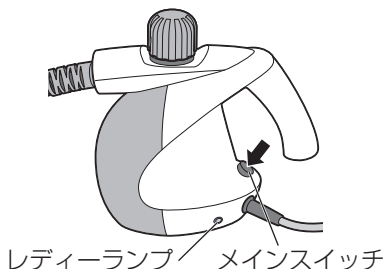
● 連続して使用するときなどは、取り外すノズルやハンドル本体が、十分冷えていることを確認してから、行ってください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む



3 電源を入れて、加熱を開始する

- ・メインスイッチを押すと電源が入り、レディーランプが赤に点灯します。
- ・スチームが使用できる状態になると、レディーランプは緑に変わります。



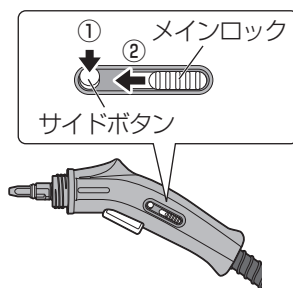
※ 使用中、レディーランプが赤になったり緑になったりしますが、そのまま使用できます。

※ 使用中スチームが弱くなったときは、30秒程度待機してから使用してください。

4 チャイルドロックを解除する

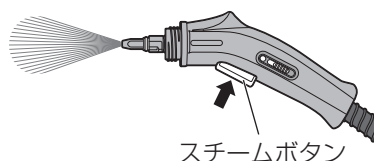
- ① サイドボタンを押しながら、
- ② メインロックを前方にスライドします。

サイドボタンは押された状態で止まり、チャイルドロックが解除されます。



5 スチームクリーニングを開始する

- ・ノズルを汚れに向け、スチームボタンを押します。



使いかた つづき

スチームクリーナーは、高温のスチームで汚れを浮かせて落とします。汚れがひどいときは、ポイントブラシを使用するか、汚れに直接粉せっけんや中性洗剤を付けて、スチームクリーナーを使用してください。

※ 汚れによっては落とせないものもあります。

**ゴム製品に付着したかび
長年積み重ねられた油汚れや焦げつき
水道水に含まれるミネラル分の付着
水あかの付着
時間が経った布製品のしみ汚れなど**

- 電源を入れてしばらくは、ノズルから水が出てきます。スチームが出るまで、付属のメジャーカップなどにノズルを向け、スチームボタンを押して、水を出し切ってください。



警告

- 人やペットに向けて使用しないでください。



注意

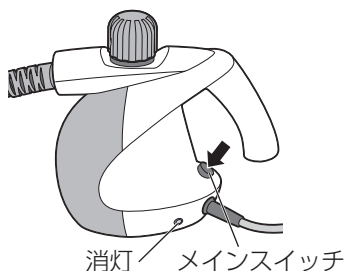
- 使用するものの耐熱温度を確認してください。
(スチームの温度：約100℃)
- 次のものには使用しないでください。
 - ・ 革製品（色落ちなどが生じます。）
 - ・ 壁紙（紙製の場合は破れるおそれがあります。）
 - ・ 木製品・ワックスがけした家具や床（塗装やワックスがはがれ、むらになります。）
 - ・ アルミ製品（変色・変形するおそれがあります。）
 - ・ 合成繊維・ビロード・麻（変色・変形するおそれがあります。）
 - ・ 冷たいガラス・凍ったガラス（割れるおそれがあります。）
 - ・ プラスチック製品（種類によっては変形することがあります。）
 - ・ その他、熱に弱いもの
- その他のものでも、目立たない場所で試してから使用してください。
- やけど・けが防止のために、ゴム手袋などを着用して使用してください。

■ 給水と再運転

安全のため、水タンク内部の圧力が高い場合は、セーフティーキャップが開きません。電源を切り、タンク内が十分冷えてから、給水を行ってください。

1 運転を終了する

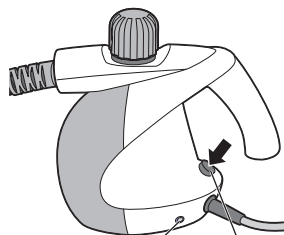
- ① メインスイッチを押して電源を切ります。



- ② 電源プラグを抜きます。

4 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れる

- ・メインスイッチを押すと、電源が入り、レディーランプが赤に点灯します。



レディーランプ メインスイッチ

5 レディーランプが緑になったら、クリーニングを再開する

2 十分冷えてからセーフティーキャップを開ける

- ・タンク内が冷えるまでの時間は、使用した時間や環境温度によって変わります。



警告

- セーフティーキャップが開く状態でも、水タンク内部は熱い場合があります。熱水の吹きこぼれに注意してください。

3 水タンクに給水して、セーフティーキャップを閉める

- ・8ページ「給水する」を参照して適切に給水してください。

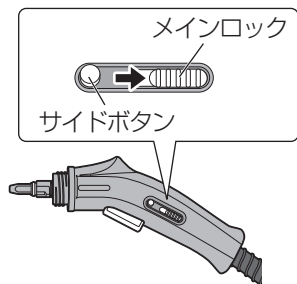
使いかた つづき

■ チャイルドロック

作業を中断して一時的にその場を離れるときなど、事故防止のためにチャイルドロックをかけてください。

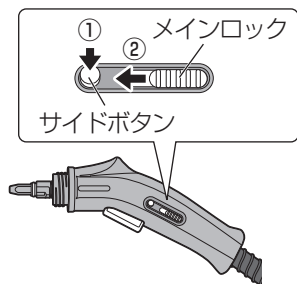
チャイルドロックをかけるには

- ・メインロックを手前にスライドすると、チャイルドロックがかかり、サイドボタンが飛び出てきます。



チャイルドロックを解除するには

- ① サイドボタンを押しながら、
 - ② メインロックを前方にスライドします。
- サイドボタンは押された状態で止まり、チャイルドロックが解除されます。



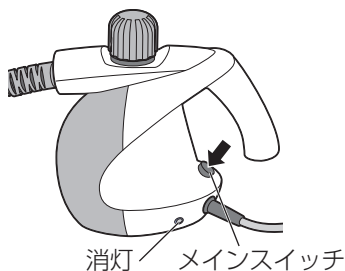
■ 終了したら

終了したら、必ずタンク内の水を捨てて、よく乾かしてから保管してください。

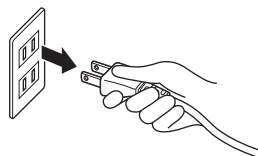
※ 安全のため、水タンク内部の圧力が高いうちは、セーフティーキャップが開きません。

1 運転を終了する

- ① メインスイッチを押して電源を切り、



- ② 電源プラグを抜きます。



2 十分冷えてからセーフティーキャップを開ける

- ・タンク内が冷えるまでの時間は、使用した時間を環境温度によって変わります。



- セーフティーキャップが開く状態でも、水タンク内部は熱い場合があります。熱水の吹きこぼれに注意してください。

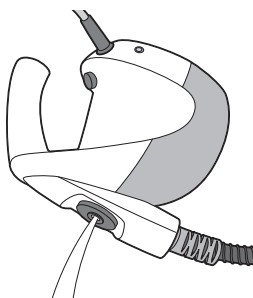
お手入れ

3 水を入れてセーフティーキャップを閉め、本体を振り洗います

- ・水に含まれるミネラル分やごみが、水タンク内に残っていることがあります。

4 水タンクの水を捨てる

- ・セーフティーキャップを開け、本体を逆さにして、水を捨ててください。



5 使用したノズルなどを洗う

- ・よく洗い流してください。

6 よく乾かしてから保管する

- ・日陰で乾かしてください。

※ 0℃以下になるような場所に置かないでください。

■ クエン酸洗浄

使用にともない、水の中に含まれるミネラル分がタンク内部に固着することがあります。

タンク内部が汚れてきたら、クエン酸洗浄を行ってください。

- ① 市販のクエン酸15gを水300mLに溶かして、タンクに入れ、タンクキャップを閉める
- ② 約8時間放置してから、水を捨てる
- ③ 2～3回すすぎ洗います



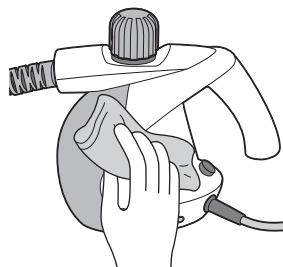
注意

- お手入れは、必ず電源プラグを抜き、本体が十分に冷えてから行ってください。

■ 本体

よく絞ったふきんで拭く

- ※ 汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、洗剤が残らないようによく絞った布などで水拭きしてください。



注意

- 本体は水でぬらさないでください

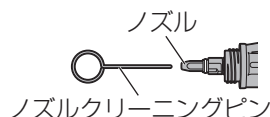
■ 付属品

水洗いする

- ・洗った後、よく乾かしてください。
 - ・パッドやカバーは、水かぬるま湯でもみ洗いしてください。
- 汚れが落ちにくいときは、洗剤を溶かしたぬるま湯などで洗い、よくゆすいでから、乾かしてください。

■ ノズル

ノズルがつまったときは、ノズルクリーニングピンで掃除する



######

使いかた 使用例

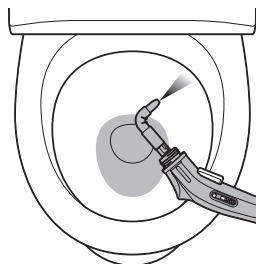
キッチン

- ・ハンドル本体またはポイントブラシなどを使用して掃除します。



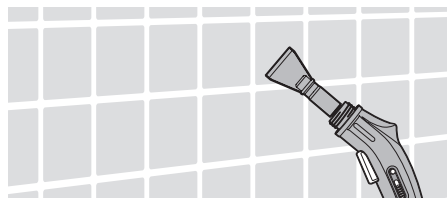
便器の内側

- ・アングルノズルを使用して、見えないところを掃除してください。



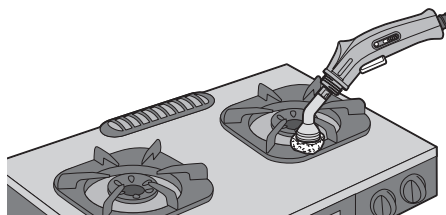
壁などにこびりついた汚れ

- ・スクレーパーを使用して、スチームを吹きかけ、汚れをかき落としてください。



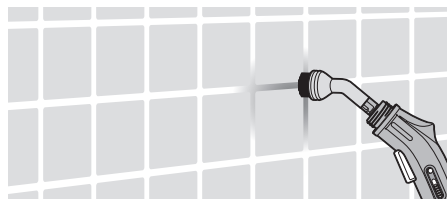
ガス台・IH調理器

- ・ポイントパッドまたはポイントブラシを使用して、スチームを吹きかけ、汚れをこすり落としてください。
- ・台所用洗剤などを使用すると、より効果的です。



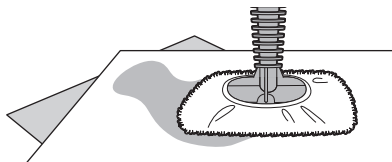
タイル目地・浴室

- ・ポイントブラシを使用して掃除します。ブラシの先に、せっけん・洗剤を少し付けると、より効果的です。
(強酸性・強アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤は使用しないでください。)



じゅうたんや布のしみ抜き

- ・コンパクトノズルに布カバーをして、しみ抜きする布地の下にタオルなどを敷いてください。
- ・素材によっては変色・変質するおそれがあります。目立たないところで試してから行ってください。

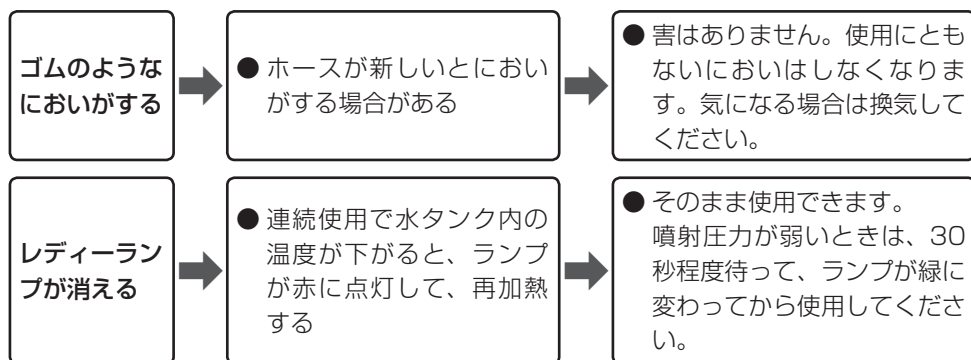


● 使用する前に、掃除するものの耐熱温度を確認してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
運転しない	● 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● 電源が入っていない	● メインスイッチを押して電源を入れてください。
スチームが出ない	● 水タンクに水が入っていない	● 給水してください。(→P8)
	● チャイルドロックがかかっている	● チャイルドロックを解除してください。(→P9、12)
スチームの出が少ない	● 水タンクの水が少ない	● 給水してください。(→P11)
	● 内部の温度が上がっていない	● レディーランプが緑に点灯するまで待ってください。(→P9)
ノズルが外れる ノズルがたつく	● 正しく接続されていない	● 確実に接続してください。
ノズルから水が出る	● ホースの中に水がたまった	● 毎回使う前に、ノズルから出る水を捨ててください。(→P10)
	● スチームが冷えて水になった	
セーフティーキャップから熱水が吹き出る	● 水タンクに水を入れすぎている	● 最大水量(300mL)以上水を入れないでください。
セーフティーキャップが外れない	● 本体が十分に冷えていない	● 本体が十分に冷えるまで待ってください。(→P11)
	● 水タンク内部が十分に冷えていない	



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリス
コールへお問い合わせください。



警告

● ご自分での分解・修理・
改造はしないでください。

仕様

電源	AC 100V、50/60Hz
消費電力	1,000W
加熱方式	ボイラー式
最大噴射圧力	約3気圧
タンク容量	0.3L
噴射待ち時間	約5分
連続使用時間	約12分
スチーム温度	約100℃
セーフティーキャップ	0.5気圧で開閉ロック、5.5気圧で圧力開放
温度スイッチ	1個
温度ヒューズ	2個
チャイルドロック	ダブルアクション式
電源コード長さ	2m
製品寸法	幅130×奥行310×高さ240 mm
質量（水を含まず）	2.0kg

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

スチームによる除菌効果について

スチームクリーナーは100℃近いスチーム温度で掃除を行うため、高い除菌効果があります。

■ 試験結果

菌名	未処理の場合の菌数	処理後の菌数
Escherichia coli（大腸菌）	1.0×10^6	検出せず
MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）	1.5×10^6	検出せず
Salmonella enteritidis（腸炎菌）	1.4×10^6	検出せず
Vibrio parahaemolyticus（腸炎ビブリオ菌）	1.4×10^6	検出せず

（菌数単位：CFU / mL）

※ 各細菌0.2mLを100mL容積の滅菌ポリ容器に滴下し、スチームを1cm程度の距離から10秒間、細菌を添付した部分に吹きかけた後の菌数を測定した場合（一般社団法人 京都微生物研究所調査結果に基づく）

安全装置について

本製品は、次のような安全装置を備えています。

セーフティーキャップ：圧力がかかると空回りし、異常圧力を検知すると圧力解放します。

チャイルドロック：ダブルアクション式のチャイルドロックを備えています。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されている期間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

スチームクリーナー コンパクトタイプ STM-304N 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間	お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品を除く
お客様	お名前		※ 販売店 住所・店名
	ご住所 〒		
	電話 () -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にならない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料)

0800-888-2600

Web からの問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールフォームにご記入のうえ送信してください